

県立七戸養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状況等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 次のような資質、能力を育てます。 ○基本的な運動や健康な生活に必要な知識や技能。 ○気持ちや考えを様々な方法で適切に表現し、身近な人と関わりながら生活する。 ○意欲や自信をもって主体的に学び、生活を豊かにしようとする態度。
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような教育活動を実施します。 ○知的障がいや肢体不自由など複数の障がい種に対応した教育を行います。 ○児童生徒の教育的ニーズに応じて作成した個別の指導計画に基づき、各教科や各教科等を合わせた指導において、体験的な学習やICT機器の活用等、指導方法を工夫して教科の基礎・基本の定着を図ります。 ○教育活動全体を通じ、または各教科等との関連を図りながら、児童生徒の道徳性や言語能力、情報活用能力を育成します。 ○地域社会と連携した交流学习や体験型の学習を通じ、児童生徒のキャリア発達を促し、社会的自立、職業的自立を図ります。 ○造形活動や音楽活動を通じて表現する楽しさや喜びを感じ取る感性を育み、児童生徒の豊かな心を育てます。 ○家庭及び福祉施設、医療機関や労働機関等との連携を密にして、個別の教育支援計画や個別の移行支援計画を作成し、相互理解と協力の下に指導します。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 ○本校入学に強い意志をもち、主体的に学習に取り組む生徒 ○思いやりや感謝の気持ちをもち、目標に向かって仲間と協働しながら色々なことに挑戦しようとする生徒 ○将来の社会的、職業的自立に向け、自分の可能性を信じ、最後まで取り組もうとする生徒